

## エブノ泉の森ホールも 成人の日を迎えます

1996年5月18日に開館したエブノ泉の森ホールは、昨年オープン20周年を迎えました。

2006年9月9日、10周年記念の公募で「一日館長・副館長」に選ばれた市内在住の10歳の子どもの中から、めでたく成人になられた奥 陽澄実さん(左)と西納均美さん(右)が同じく「二十歳」になったエブノ泉の森ホールのため、1月14日(土)に大ホールで開催の大阪交響楽団メンバーによるアンサンブル「クラシック放題」で再び「一日館長」に就任していただくことになりました。



◀10周年記念の際の奥さん(右)と西納さん(左)



副議長 土原 ことずえ



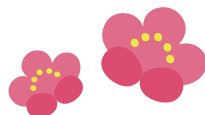
議長 野口 新一



泉佐野市長 千代松 大耕

謹んで新年のお慶びを申し上げます

新年あけましておめでとうございます



## 特産品相互取扱協定 自治体紹介①

### ～栃木県佐野市～

- 面積 356.04km<sup>2</sup>
- 人口 118,156人・50,087世帯(平成28年4月1日現在)
- 市の花 かたくり ●市の木 松

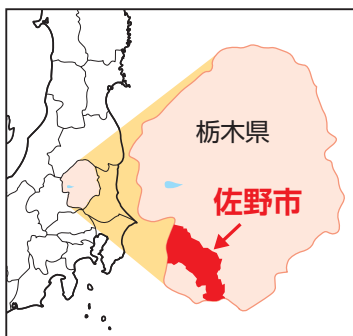
現在の佐野市は、旧佐野市、旧田沼町、旧葛生町の1市2町が、平成17年2月28日の合併によって誕生し、関東平野の北端、栃木県の南西部に位置しています。

地形的には、北部から北東部、北西部にかけては、緑豊かな森林や美しい清流など自然環境に恵まれた中山間地域、南部と西部は、住宅や産業基盤が集積する都市的地域と農業が展開する地域となっています。

市の南東部、国道50号と東北自動車道がクロスする周辺の地区には、佐野プレミアム・アウトレットやイオンモール佐野新都市などの大型商業施設があり、特に週末には県内はもとより、関東一円から多くの人々が訪れています。

佐野市では、「さのらしさ」を追求した価値提案によって市民が誇りを持ち、来訪者の市内回遊促進と新規来訪者の獲得のための「佐野らーめん」をはじめ地域ブランドづくりを行っています。

市の基本方針として「育み支え合うひとびと、水と緑と万葉の地に広がる交流拠点都市」のまちづくりを推進しています。



本市と特産品協定を締結している栃木県佐野市について紹介します。  
問合先 農林水産課

▶岡部正英 佐野市長(右)と千代松大耕 泉佐野市長(左)(協定締結日:平成27年11月12日)



### 佐野市の特産品



しんこまんじゅう



佐野らーめん



かき菜



餃子



いもフライ



耳うどん



天明鋳物



いちご(とちおとめ) なし(佐野のほほえ実)

